

鳥獣「害」を鳥獣「がい」へ！

令和5年2月20日（月）

18:30～開場 19:00～開会

鯖江公民館大ホール / オンラインZoom

（鯖江市桜町1丁目1-16）

社会情勢によりWEBのみの開催になる場合がございます。



令和4年の取り組みをふりかえり、持続性のある鳥獣がい対策について、今年一年の方向性を仲間といっしょに考えましょう。

★ 活動報告 19:00～19:55

・鯖江市の取り組み 令和4年度の被害の現状と対策

人と生きもののふるさとづくりマスタープランの進捗

・AIとさばえのけもの = 北陸電力(株) 新価値創造研究所 橋本 茂男氏

・椿坂が電気柵を張ることになったわけ = 西袋町椿坂の皆さん

★ ディスカッション 20:00～21:30

テーマ：鳥獣「害」を鳥獣「がい」へ！

コーディネーター 福井県立大学 名誉教授 北川 太一氏

（人と生きもののふるさとづくりマスタープラン策定委員会委員長）

主催：鯖江市・鯖江市鳥獣害対策協議会



活動報告

19:00~19:55

人と生きもののふるさとづくりマスタープランの進捗を共有し、令和4年の新しい取り組みを、集落や対策関係者からご紹介いただきます。

【ゲスト紹介】

北陸電力(株) 橋本 茂男 氏

鯖江市のサル対策で問題となる悪質なサル。群れの害度を下げるためには悪いサルを捕獲することが必要となっています。鯖江市とともにAIを活用した検出・通報システムの開発の取り組みの進捗状況等をお聞きます。

西袋町椿坂の皆さん

長年電気柵を設置しないことで同意していた椿坂で、令和4年10月に電気柵を設置しました。

何がその原動力になったのか？その理由・経緯をお聞きます。



ディスカッション

20:00~21:30

長期戦となった鳥獣害対策は、先が見えない不安で辛くなりがちですが、守りを緩められません。withコロナ時代の新しい地域づくりにむけ鳥獣害対策に取り組む事が、自分の畑の野菜を獣害から守るだけでなく、生き甲斐ややり甲斐、人との交流につながるのではないかと。

持続性のある鳥獣がい対策について、今年一年の方向性を仲間といっしょに考えましょう。

★ **事前申し込み** 会場は人数制限がありますので、必ず事前申し込みをお願いします。

◆ **オンライン参加について**

オンライン参加者はメールにてお申し込みください。メールに返信でZoom招待をお届けします。

★ **新型コロナウイルス感染防止対策について**

- ・新型コロナウイルス感染拡大により急な変更が予想されます。あらかじめご了承ください。
- ・マスクの着用、事前の検温にご協力ください。 ・必ずマイボトルをお持ちください。
- ・体調の悪い場合は参加をご遠慮ください。

FAX 51-2420 (2/17 ㄨ切)

★2月20日(月)さばえのけもの情報交換会 & 交流会第13弾に参加します

参加方法	お名前	おところ	電話番号/Mail
会場・オンライン オンライン開催の場合 参加・不参加			
会場・オンライン オンライン開催の場合 参加・不参加			

※ 会場参加予定の方は、WEBのみの開催になった場合、参加するかどうかと、メールアドレスをご記入ください。

※ いただいた個人情報はさばえのけもの情報交換会 & 交流会の運営のみに利用します。